

主体的・協働的に学び、自分の考えを深める児童の育成
～話し合い活動の充実を通して～
地域に開かれた教育課程

主体的・協働的な学び
—学習者主体—

基礎・基本の力

知識の習得
技能の習熟
「主体的に活用
できる・生きて働く」
「系統性」

習得した知識・技能を
活用した課題探究

生きて働く
基礎的・基本的な
知識・技能の確実な習得

知識・技能の習得

深く考える力

論理的思考力

比べる

分ける

組み立てる
・まとめる

評価する

創造的思考力

いろいろな
見方

つなげる

考えを

表現する力

根拠の明確化
多様な表現方法

思考を深め

可視化・操作化・言語化する

思考スキル・表現

主体的に
学ぶ意欲

必然性のある学習内容

「本質的な問い」

「学びのプロセス」

自己を

理解する力

ゴールの見通しの共有
振り返りの視点の明確化

「学習内容・自己変容
自己肯定感」

単元構成の工夫
自らの学びを省察する
学習としての「評価」

単元デザイン・振り返り

学習環境づくり 集団づくり

児童の学びを「つなぐ」カリキュラム・デザイン

地域に開かれた教育課程

—家庭・地域との連携—